

そこが聞きたい!! 一般質問

一般質問は、議員が市政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提言を行うもので、市民の声を市政に届けるものです。6月定例会では、7日、10日、11日の3日間、16人の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、質問の内容は、質問した議員が作成しています。



商店街活性化の
空き店舗対策
萩原 義典（志政会）

今回の主なテーマ

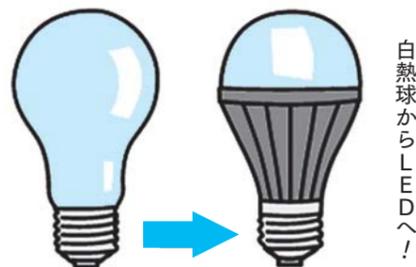
- ▶ 空き店舗対策
- ▶ 公共施設へのLED導入
- ▶ 一般家庭へのLED促進

◆ 活気ある商店街となるために

① 今後の空き店舗対策は。
② 所沢市などで行われている空き店舗への家賃補助のような制度が必要では。
環境経済部長 ① 国の緊急雇用対策補助事業の採択を受け、空き店舗調査を実施する予定。この調査では、以前行った調査ではなかなか踏み込むことができなかった原因分析や、今後の方向性も明確化していく。また、今年度は市民を対象に消費動向調査も予定しており、これらを今後の空き店舗対策を含めた商業振興策の検討材料としていく。
② 財源確保の難しさなどから、調査分析結果などを踏まえ、効果的な支援方法を検討していく。

◆ 公共施設や家庭にLEDの導入を

一般家庭のLED化促進のため、照明器具を購入した場合に商品券などで補助を行うことについては。
環境経済部長 商品券などでの補助は、商業の活性化につながると思うが、課題も多く、今後の普及状況などを見て、調査研究していく。



白熱球からLEDへ！



東中・入間中生徒の
安心・安全を強く願う
金子 広和（無所属）

今回の主なテーマ

- ▶ 介護(保険、施設、従事者)
- ▶ 教育行政と中学校統廃合
- ▶ 行政(市)に対する不満

◆ 生徒のため、市長のご決断・ご英断を

耐震と統廃合は別であり、第一に生徒の命を守ることが行政の役割と思う。市長の選挙公報「学校の耐震化・冷暖房化を完了」は、東中と入間中が実施されない以上、公約違反では。
市長 耐震化と冷暖房は、児童生徒に安全で快適な教育環境を確保する上で優先的に取り組む課題として、選挙公約の一つに掲げたが、これまでも答弁してきたとおり、まずは中学校の統廃合の進捗を見極める必要があり先送りしてきたもので、公約違反とは考えていない。

◆ 災害時は地元中学生が救援活動の主力

入間川地区の住民や保護者は、約40%もの中学生が狭山台地区に編入されるかもしれな

いことに対し、理解・賛同しているのか。また、どのように説明し賛同を得たのか。
生涯学習部長 狭山台中に編入される区域は、中央中に通学できる特別許可地区を設定する予定で、具体的にになった段階で富士見小や狭山台中の保護者をはじめ、入間川・狭山台地区の住民に説明し、理解の醸成を図りたい。



航空自衛隊入間基地との
共存・共栄を
内藤 光雄（新政みらい）

今回の主なテーマ

- ▶ 入間基地との共存、共栄
- ▶ 自転車が起因、関係する交通事故対策
- ▶ 休日開庁で窓口サービス向上

◆ 入間基地との連携強化で狭山市の活性化を

狭山市が主催となって、基地内でマラソン大会など市民参加型スポーツイベントを開催する考えは。
総合政策部長 基地の業務に影響を与えないことが前提となるが、限られた開放可能なエリアなどの条件もある中で、どのようなものが実施できるのかなどを研究していく。

◆ 市役所の窓口サービスの向上を

市役所の休日開庁や受付時間の拡大は、行財政改革のテーマでもあるとともに、市民ニーズも高まっているが、対応は。
総合政策部長 当面は、昨年7月から実施している駅前入間川地区センターでの平日夜間

と土曜日の窓口業務を継続する中で、市民ニーズを把握するとともに、来庁できない方のための郵送による請求や電子申請の拡充などと併せ、また、費用対効果の側面も検討し、行政サービスの向上に向けた窓口のあり方について、行財政改革推進の観点から見きわめていきたい。



入間基地のランウェイウォーク



智光山公園の
活用方法と活性化
土方 隆司（新政みらい）

今回の主なテーマ

- ▶ 指定管理者導入のメリットと効果
- ▶ 新たな利用者の発掘と利用の促進

◆ 来園者にやさしい智光山公園

① 指定管理者の導入で得られる効果は。
② 公園内各施設の利用を促進するための具体的な方法は。
③ 智光山公園を狭山市の活性化にどのように結びつけていくのか。
副市長 ① 公園の総合案内の一元化、建物清掃や除草など維持管理の効率化、消耗品の一括購入など、全体で約1,880万円の経費縮減とともに、各施設間の連携事業による利用促進などが図られ、新たな利用者の発掘に向けた効果的な運営が行われると考える。
② 指定管理者の提案で、花菖蒲の鑑賞と智光山荘での食事、智光山荘に宿泊しての夜の動物園ツアーなど、施設の特徴を活用した連携

を企画している。こうした施設の取り組みは、智光山公園のホームページでの紹介やイベント情報として発信するとともに、案内パンフレットを各施設に設置して周知を図っている。
③ 従業員の市内雇用や物品などの市内調達を図るとともに、地元の商工業者や教育機関などと連携してイベントなども企画し、来客数の増加を図るなど、積極的に取り組んでいく。



多くの人が訪れる花菖蒲園

ここに掲載していない一般質問の質問と答弁の概要は、ホームページでご覧いただけます。ホームページをご覧になれる方には、FAXまたは郵送でお届けしますので、議会事務局にご連絡ください。

04-2953-1111 内線3313